

# 地域文化芸術振興マスタープラン

## 背景

### 1. 地域社会を活性化させる文化芸術

#### ✦ 地域社会の連帯感の形成

地域の豊かな自然や言葉、昔から親しまれている祭りや行事、歴史的な建造物や町並み、景観、地域に根ざした文化芸術活動等は、それ自体が独自の価値を持つだけでなく、住民の地域への誇りや愛着を深め、住民共通のよりどころとなり、地域社会の連帯感を強めることにも資することから、地域づくりを進める上で重要な役割を有するものといえます。

#### ✦ 観光資源としての重要性の高まり

観光は地域活性化の有力な切り札として改めて大きく見直されていますが、特に歴史や伝統に基づく地域文化芸術が地域の魅力度を高める重要な観光資源としてとらえられ、その充実・活用が進められています。

#### ✦ 教育や福祉などの分野でも大きな効果

「文化力」には、教育や福祉などの分野が抱える課題に対しても効果があると見直されており、例えば、子どもたちが本物の文化芸術に触れ、日頃味わえない感動や刺激を直接体験することによって、豊かな人間性と創造性を育むことにつながるなど、大きな教育的効果を持つことを踏まえ、学校教育においても表現活動が重視され始めています。

福祉の分野においても、大声を出して歌うことや、舞踊や演劇等を通じて身体を動かすことは、心身の健康の維持や増進にも役立つ効果があるとの指摘もあり、高齢者に対する福祉活動に文化芸術を取り入れることが注目されています。

### 2. 地域の文化芸術振興に関する取り組みの質的な変化

✦ これまでの「行政主導型」の地域文化芸術振興策から、近時において「住民、文化芸術団体、企業等と行政との連携・協力型」への移行がみられることや、産業振興・観光・教育・福祉など様々な分野との連携・協力が必要となっていることなどから、文化芸術行政の大きな転換が求められています。

✦ また、このような動向から市町村において、「まちづくり」や「地域再生」の中核に「文化芸術」を位置づける動きが顕著となっており、これに対応して市町村において総合政策の一環として文化芸術政策を再設定する必要が高まっています。

## 視点

計画策定にあたっては、次の視点を基調として検討を進めます。

- 視点1 地域文化芸術を「つなげる」視点
- 視点2 地域文化芸術を「感じる」視点
- 視点3 地域文化芸術を「創る」視点
- 視点4 地域文化芸術を「ひろげる」視点

## ステップ

本計画は、次の調査ステップ、調査項目で実施します。

### 1 基礎情報の収集と整理

#### 地域の基礎情報

- ・地理的条件（位置、面積、地形）・自然的条件（気象、植生）・社会的条件（人口・世帯動態、周辺地域との関係）・産業条件（産業構造、地場産業、伝統産業、観光産業）・歴史条件（市の歴史、沿革）・文化条件（祭、イベント、コミュニティー活動、行事）・施設条件（歴史・文化・イベント活動に供する施設）・地域・地区特性（地域及び地区別特性）

#### 地域の歴史・文化施設・レクリエーション施設等基礎情報

- ・名称・所在地・開設年月日・施設の内容（設置目的・主要設備・開館時間・利用者数等）
- ・人員の配置状況（事務職・専門職・臨時等職員の数等）・収蔵史資料の内容

#### 地域内の指定文化財基礎情報

- ・指定区分・名称・所在地・所有者・内容・周辺環境

### 2 住民意向の把握

#### 住民アンケート調査の実施

#### 関係団体インタビュー調査の実施

#### 一般住民によるワークショップの実施

#### 住民ニーズとりまとめ

### 3 地域文化芸術の振興基本方向の策定

#### 地域文化芸術振興の基本理念

#### 振興の基本目標と公共・民間の役割分担の方向

#### 振興施策の体系と基本展開方向

#### 重点プロジェクトの選定と展開方向

### 4 地域文化芸術の振興基本計画の策定

#### 各分野の地域文化芸術の振興

- ・芸術文化の振興
- ・伝統文化・芸能の継承及び発展
- ・文化財・景観等の保存及び活用
- ・生活文化、産業文化、企業文化の継承・発展

#### 住民各層の地域文化芸術活動の充実

- ・高齢者、障害者等の文化芸術活動の充実
- ・青少年の文化芸術活動の充実
- ・学校教育における文化芸術活動の充実

#### 地域文化芸術拠点・資源の充実及び活用

- ・ホール、資料館、図書館等活動拠点・資源の整備
- ・情報通信技術の活用の推進と情報発信の充実
- ・広域及び地域ネットワークの構築と観光、福祉、教育等との連携の推進

#### 関係団体の活性化及び人材の育成

- ・関係団体・NPOの育成支援と活性化支援策
- ・地域文化芸術活動の振興を担う人材、指導者の育成策

### 5 パブリックコメントの実施と計画内容の調整・確定